

adpack-PRO 2009 建築統合システム 1 (Ver12.0) 新機能説明書

2008.07.01

1. ネットワークライセンス解放(ネットワークライセンス版)

当機能により、ネットワーク版 adpack-PRO の未使用時に adpack-PRO のネットワークライセンスが解放されるようになりました。

・ライセンスが解放されるタイミング

一定の時間内※¹に以下の操作がない場合にライセンスが解放されます。※²

AutoCAD のコマンド実行開始

AutoCAD のコマンド終了

AutoCAD のウィンドウがアクティブな状態での、モデル領域またはレイアウト領域内でのマウス操作

※¹ ネットワークライセンス環境設定ユーティリティの「クライアントがサーバーへアクセスする間隔」で設定されている間隔と同一間隔。

Windows のスタンバイや休止状態、または LAN 回線異常や PC のダウン等により、クライアント PC からサーバーへのアクセスが、ネットワークライセンス環境設定ユーティリティの「サーバーが連続でライセンスを保持する時間」以上実行されなかった場合にもライセンスが解放されます。

※² コマンド実行中の場合はキー入力等の操作がなくてもライセンスの解放は行われません。

・ライセンスが再取得されるタイミング

一定の時間内※¹に「ライセンスが解放されるタイミング」の各操作があった場合にライセンスの再取得が行われます。

注)操作があった際に即時にライセンスを再取得するわけではありません。最大で「クライアントがサーバーへアクセスする間隔」以下のタイムラグが発生します。

・ライセンス再取得先サーバーおよび NWL

直前までライセンスを取得していたサーバーや NWL とは関係なく、ネットワークライセンス環境設定ユーティリティの設定に応じた、起動時と同様のライセンス取得処理が行われます。

・ライセンス解放時の制限事項

コマンドの使用制限等はありません。

「ライセンスが再取得されるタイミング」でライセンスの再取得を行います。

・ライセンス再取得時の制限事項

再取得時にライセンスの空きがない場合、adpack-PRO 固有のコマンドが使用出来なくなります。

その後ライセンスに空きが出来た場合は、「ライセンスが再取得されるタイミング」でライセンスの再取得を行うと共に再度 adpack-PRO 固有のコマンドが使用可能となります。

その際、adpack-PRO の利用を再開してからライセンスが再取得されるまでの間、adpack-PRO 固有のコマンドは使用できません。adpack-PRO を再起動するとすぐに使用出来ます。

・AutoCAD のライセンスタイムアウトとの連動

AutoCAD のネットワークライセンスが失われた場合に、連動してライセンスを解放することはできません。また、AutoCAD のライセンスタイムアウトの設定値と adpack-PRO の「クライアントがサーバーへアクセスする間隔」を同じ値に設定しても実際のライセンス解放にはずれが発生します。